

令和4年度
モビリティ・マネジメント教育
(交通環境学習)にかかわる学校支援制度

実践校
募集!

電車・バス 利用等の 教材化を応援します!

◆一校(小中高等学校など)につき、**15万円**まで応援します。

◆例えば、次のような学習を応援します。

- ✎ 地域の電車・バスなど(公共交通)について考える学習
- ✎ クルマ社会の問題(渋滞・環境問題など)について考える学習
- ✎ まちづくりと交通について考える学習
- ✎ 交通を通じて自分たちの住む地域やふるさとについて考える学習
- ✎ その他、まち・環境・公共(政治や公民的資質、シティズンシップなど)と交通に関わる、様々な学習

募集期限

令和4年

6月12日

(当日消印有効)

公共交通を
題材にした
道徳や
マナー教育に

持続可能な
社会の担い手を
育む教育に

温暖化問題や
大気汚染の
教育に

是非、ご応募ください!

〈詳しくは裏面を〉



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団

【募集要項】

小中高等学校の教育課程において実施される モビリティ・マネジメント教育※(交通環境学習)に 関するものを募集します。

※モビリティ・マネジメント教育(交通環境学習)とは、私たち一人ひとりの移動手段や社会全体の交通を、「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動をとれるような人間を育てる(力を育む)ことを目指した教育活動です。モビリティ・マネジメント教育の実施に意欲的な教員に対して、ノウハウの提供や資金面での支援を行い、実施校の拡大と新たな教材事例の増加を図ることを目的として、本制度を平成22年度より実施しています。

支援 対象者

小中高等学校の教員または、教員による研究グループ
(ただし申請にあたっては、校長の承認を得られていることを前提とします)

支援 内容

(1) 実施面での支援

- 当該地域の自治体や交通事業者などと連携の支援
- 教材や参考となるデータの提供などの支援

(2) 資金面での支援

① 支援対象経費

モビリティ・マネジメント教育の実施にかかる費用

講師謝金(外部の方に講演を依頼した場合)、旅費交通費、消耗品費、印刷製本費、
図書資料の購入費など。注:カメラやビデオなどの汎用性のある機器は対象になりません。

② 支援限度額

1校につき、15万円程度を限度とします。

(3) 支援期間：単年度限り

(4) 募集校数：15校

(5) 募集期限：令和4年6月12日(当日消印有効)

(6) 結果発表：委員会(7・8月開催予定)において選考を行い 文書にて通知します。

(7) 成果報告

助成を受けた方には、助成金によって実施した教育活動に対する報告書(財団指定
様式 A4×2枚)を提出していただき、ポータルサイトにて公表します。また併せて、
助成金の使途明細及び領収書(写し)も添付していただきます。

募集内容の詳細や過去の支援校の取組み、申請書類などの
ダウンロードは、交通環境学習ポータルサイトを参照ください。

MM教育

検索

問い合わせ・申請書提出先

公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団
交通環境対策部 宛

〒102-0076
東京都千代田区五番町10番地 五番町 KUビル 3F
TEL:03-3221-7637 FAX:03-3221-6674
E-mail:info@mm-education.jp
財団HP: http://www.ecomo.or.jp